

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	スポーツ科学科		科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	演習
科 目 名	卒業研究(ゼミ)Ⅲ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60(2) 時間(単位)
対 象 学 年	2年生		学期及び曜時限	後期	教室名	402
担 当 教 員	中山 広基・井上 佳子	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
研究論文の意味や作成方法を理解し、論文作成および発表を行う。また、グループワークを通じて実験計画を立案し自己発言力・協調性を理解することができる。						
《成績評価の方法と基準》						
出席点(20%)・平常点(10%)・試験(70%)から授業の理解度を総合で示す。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
サイニー、グーグルスカラーなど						
《授業外における学習方法》						
毎回の授業にて行った内容の復習を行うこと。						
《履修に当たっての留意点》						
グループワークを中心に展開。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義 授業を 通じての 到達目標	前期の振り返りと研究について理解することができる		配布資料 グループ資料	グループ活動における 進捗状況を確認し共有 する	
	各コマに おける 授業予定	ガイダンス				
第2回	講義 授業を 通じての 到達目標	実験を通じて自身の課題を理解することができる。		配布資料 グループ資料	グループ活動における 進捗状況を確認し共有 する	
	各コマに おける 授業予定	追加実験				
第3回	講義 授業を 通じての 到達目標	実験を通じて自身の課題を理解することができる。		配布資料 グループ資料	グループ活動における 進捗状況を確認し共有 する	
	各コマに おける 授業予定	追加実験				
第4回	講義 授業を 通じての 到達目標	実験を通じて自身の課題を理解することができる。		配布資料 グループ資料	グループ活動における 進捗状況を確認し共有 する	
	各コマに おける 授業予定	追加実験				
第5回	講義 授業を 通じての 到達目標	実験を通じて自身の課題を理解することができる。		配布資料 グループ資料	グループ活動における 進捗状況を確認し共有 する	
	各コマに おける 授業予定	追加実験				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	模擬発表を通じて発表の行い方を理解することができる。		配布資料 グループ資料	グループ活動における進捗状況を確認し共有する
	各コマにおける授業予定	プレ発表およびデータ訂正			
第7回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	模擬発表を通じて発表の行い方を理解することができる。		配布資料 グループ資料	グループ活動における進捗状況を確認し共有する
	各コマにおける授業予定	プレ発表およびデータ訂正			
第8回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	模擬発表を通じて発表の行い方を理解することができる。		配布資料 グループ資料	グループ活動における進捗状況を確認し共有する
	各コマにおける授業予定	プレ発表およびデータ訂正			
第9回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	模擬発表を通じて発表の行い方を理解することができる。		配布資料 グループ資料	グループ活動における進捗状況を確認し共有する
	各コマにおける授業予定	プレ発表およびデータ訂正			
第10回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	模擬発表を通じて発表の行い方を理解することができる。		配布資料 グループ資料	グループ活動における進捗状況を確認し共有する
	各コマにおける授業予定	プレ発表およびデータ訂正			
第11回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	中間発表を通じて自身の課題を理解することができる。		配布資料 グループ資料	グループ活動における進捗状況を確認し共有する
	各コマにおける授業予定	中間発表会			
第12回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	中間発表を通じて自身の課題を理解することができる。		配布資料 グループ資料	グループ活動における進捗状況を確認し共有する
	各コマにおける授業予定	中間発表会			
第13回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	抄録作成と学術用語の使い方を理解することができる。		配布資料 グループ資料	グループ活動における進捗状況を確認し共有する
	各コマにおける授業予定	最終抄録作成			
第14回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	抄録作成と学術用語の使い方を理解することができる。		配布資料 グループ資料	グループ活動における進捗状況を確認し共有する
	各コマにおける授業予定	最終抄録作成			
第15回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	抄録作成と学術用語の使い方を理解することができる。		配布資料 グループ資料	グループ活動における進捗状況を確認し共有する
	各コマにおける授業予定	最終抄録作成			

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	スポーツ科学科		科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	演習
科 目 名	卒業研究(ゼミ)Ⅲ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60(2) 時間(単位)
対 象 学 年	2年生		学期及び曜時限	後期	教室名	402
担 当 教 員	中山 広基・井上 佳子	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
研究論文の意味や作成方法を理解し、論文作成および発表を行う。また、グループワークを通じて実験計画を立案し自己発言力・協調性を理解することができる。						
《成績評価の方法と基準》						
出席点(20%)・平常点(10%)・試験(70%)から授業の理解度を総合で示す。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
サイニー、グーグルスカラーなど						
《授業外における学習方法》						
毎回の授業にて行った内容の復習を行うこと。						
《履修に当たっての留意点》						
グループワークを中心に展開。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第16回	講義 授業を 通じての 到達目標	抄録作成と学術用語の使い方を理解することができる。		配布資料 グループ資料	グループ活動における 進捗状況を確認し共有 する	
	各コマに おける 授業予定	最終抄録作成				
第17回	講義 授業を 通じての 到達目標	抄録作成と学術用語の使い方を理解することができる。		配布資料 グループ資料	グループ活動における 進捗状況を確認し共有 する	
	各コマに おける 授業予定	最終抄録作成				
第18回	講義 授業を 通じての 到達目標	抄録作成と学術用語の使い方を理解することができる。		配布資料 グループ資料	グループ活動における 進捗状況を確認し共有 する	
	各コマに おける 授業予定	最終抄録作成				
第19回	講義 授業を 通じての 到達目標	模擬発表を通じて発表の行い方を理解することができる。		配布資料 グループ資料	グループ活動における 進捗状況を確認し共有 する	
	各コマに おける 授業予定	プレ発表およびデータ訂正				
第20回	講義 授業を 通じての 到達目標	模擬発表を通じて発表の行い方を理解することができる。		配布資料 グループ資料	グループ活動における 進捗状況を確認し共有 する	
	各コマに おける 授業予定	プレ発表およびデータ訂正				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第21回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	模擬発表を通じて発表の行い方を理解することができる。	配布資料 グループ資料	グループ活動における進捗状況を確認し共有する
		各コマにおける授業予定	プレ発表およびデータ訂正		
第22回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	模擬発表を通じて発表の行い方を理解することができる。	配布資料 グループ資料	グループ活動における進捗状況を確認し共有する
		各コマにおける授業予定	プレ発表およびデータ訂正		
第23回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	論文作成方法を理解することができる。	配布資料 グループ資料	グループ活動における進捗状況を確認し共有する
		各コマにおける授業予定	論文作成		
第24回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	論文作成方法を理解することができる。	配布資料 グループ資料	グループ活動における進捗状況を確認し共有する
		各コマにおける授業予定	論文作成		
第25回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	論文作成方法を理解することができる。	配布資料 グループ資料	グループ活動における進捗状況を確認し共有する
		各コマにおける授業予定	論文作成		
第26回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	論文作成方法を理解することができる。	配布資料 グループ資料	グループ活動における進捗状況を確認し共有する
		各コマにおける授業予定	論文作成		
第27回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	論文作成方法を理解することができる。	配布資料 グループ資料	グループ活動における進捗状況を確認し共有する
		各コマにおける授業予定	論文作成		
第28回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	論文作成方法を理解することができる。	配布資料 グループ資料	グループ活動における進捗状況を確認し共有する
		各コマにおける授業予定	論文作成		
第29回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	論文作成方法を理解することができる。	配布資料 グループ資料	グループ活動における進捗状況を確認し共有する
		各コマにおける授業予定	論文作成		
第30回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	論文作成方法を理解することができる。	配布資料 グループ資料	グループ活動における進捗状況を確認し共有する
		各コマにおける授業予定	論文作成		